

#### 4 - 5 両生類・爬虫類・哺乳類

平成10年度に実施した河川水辺の国勢調査の結果、両生類は3科7種、爬虫類は5科10種、哺乳類は10科14種が確認されました。

現地で確認された代表的な両生類としてはアマガエル、トノサマガエル等です。爬虫類は、カナヘビ、クサガメ、シマヘビ等があげられます。また、流れの緩い場所やワンド部分等を利用するカメ類は、主に中・下流域において確認されています。哺乳類としては、アカネズミ、コウベモグラ、イタチ等が確認されました。

注目すべき両生類としては、カジカガエルが吉野川本川の三好大橋付近で、カジカガエルとタゴガエルが支川の鮎喰川で確認されています。哺乳類では、支川の鮎喰川でニホンザルが確認されています。

